

大韓航空の国際貨物定期便がさらに便利に！
～高まる航空貨物需要を北九州空港で受入れ拡大へ～

このたび、令和2年5月9日（土）より、株式会社大韓航空による国際貨物定期便の運航ルートの変更が決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 国際貨物定期便運航ルート変更の背景と意義

株式会社大韓航空は、令和元年11月30日より、運航ルート「米国（ロサンゼルス）⇒北九州空港⇒仁川国際空港」で国際貨物定期便を就航し、仁川ハブを経由して北九州から世界各地を結ぶ国際物流ルートの構築に貢献してきました。

このたび、本運航ルートの好評により高まった需要増に対応するため、さらに地域企業の利便性を向上させるべく、現在のルートを変更し、**仁川国際空港と北九州空港の折り返し運航を行うことが決定いたしました**。これにより、利便性が次のとおり大きく向上することが期待されます。

- ① **世界中から仁川ハブに集約された日本への輸入貨物の輸送が実現**
(例. 生鮮品、生花、自動車部品、精密機器、医療用品など)
- ② **北九州発輸出スペースの大幅な拡大により、高まる航空貨物需要を、これまで以上に北九州空港への受け入れが実現**
(例. 半導体関連製品、精密機器、化学品、Eコマース、生鮮品など)
- ③ **輸出入両方のサービス提供により、北九州空港を拠点にさらに安定的な物流ルートの構築が実現**

本市としても、今回の運航ルート変更によるサービス拡充を活かし、広域的集貨を促進し、地域を支え、さらに企業の産業競争力の強化に貢献する「九州・西中国の物流拠点空港」の実現に向けて取り組みを加速させます。

2 運航ルート変更日、機材

- (1) 運航日 令和2年5月9日（土）
- (2) 運航曜日 毎週水曜日と土曜日
- (3) 運航ルート 仁川国際空港 ⇒ **北九州空港** ⇒ 仁川国際空港
(13:30 発) (15:00 着 / 18:30 発) (20:10 着)

※上記スケジュールは現地時刻です。

- (4) 機材 ボーイング 747F 貨物機（最大搭載重量：約 113t）
※大型貨物専用機

3 事業会社

株式会社大韓航空

韓国最大かつアジアで大手の航空会社で、仁川国際空港を国際線用ハブとして世界各地に路線を運航。世界有数の国際航空貨物輸送実績を誇り、北九州空港には令和元年11月30日から**毎週水曜日と土曜日の週2便で国際貨物定期便を運航中**

【問い合わせ先】

港湾空港局空港企画課（担当：田原、浦）

TEL：093-582-2308 / FAX：093-582-0181